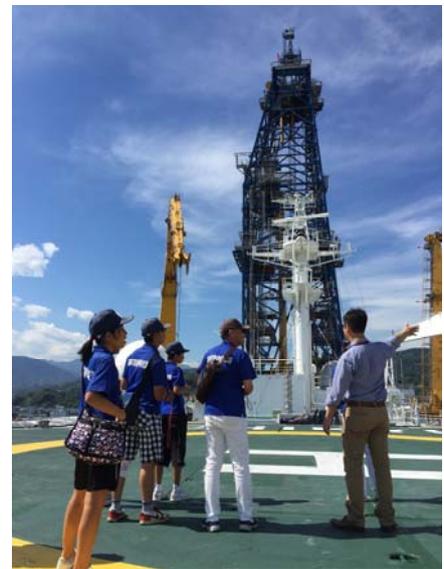


JAMSTEC 地球深部探査船「ちきゅう」見学会を開催

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご認識いただくべく広報活動に力を入れており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解増進に取り組んでおります。この夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ〜2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

今般、同プロジェクトの一環として、8月8日に静岡県清水港において、国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）のご協力の下、地球深部探査船「ちきゅう」見学会を開催しました。

同見学会には清水海洋少年団を含む18名が参加しました。海底の地層から回収されたサンプルを調査・分析する研究区画では、研究試料の採取から分析までの流れなど、航行をコントロールする船橋では、掘削作業時に船位を保持のための自動船位保持装置やスラストなどの説明を受けました。特に、ヘリデッキからみる船体の大きさと、そこから見上げる海面から121mの高さのデリック（掘削やぐら）の壮大さに参加者は驚きを隠せない様子でした。



ヘリデッキにて説明を受ける参加者

当協会は、今後も皆様の生活を支える海運を広く知っていただくための活動を展開して参ります。



地層のサンプル（レプリカ）をもとに説明を受ける参加者



「ちきゅう」を背に記念撮影